

# かけはし



令和7年度 福島市立平田小学校 学校だより No4 文責：校長 山田美由紀

## ❖ 充実の毎日！

6月も後半に入りました。梅雨に入ったとはいえ、連日の暑さには校庭の木々も疲れているように見えます。しかし、子どもたちはこの暑さに負けずに、校庭や体育館で汗を流しながら元気に遊んでいます。たくましいです。

今月は、水泳学習も始まり、各教科の学習も進んでいますが、子どもたちは集中して取り組んでいます。教室だけでなく、校外に出かけての学習もあり、子どもたちの学びのステージはどんどん広がっています。



## 地域に支えられ、地域とともに学ぶ ～豊かな体験活動を通して～

平田小学校では毎年、地域素材を活用した体験活動を推進しています。今年度も、ここ平田について、平田の方々のお力をお借りして、活動を進めていきます。探究の過程を大切に、各学年で育てたい力の獲得に向けて、さまざまな教育活動を行い、子どもたち自らの成長を自覚したり、自分の生き方を考えたりできるようにしていきます。学習の成果はさまざまな機会を通して発信していきます。

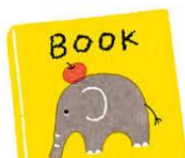
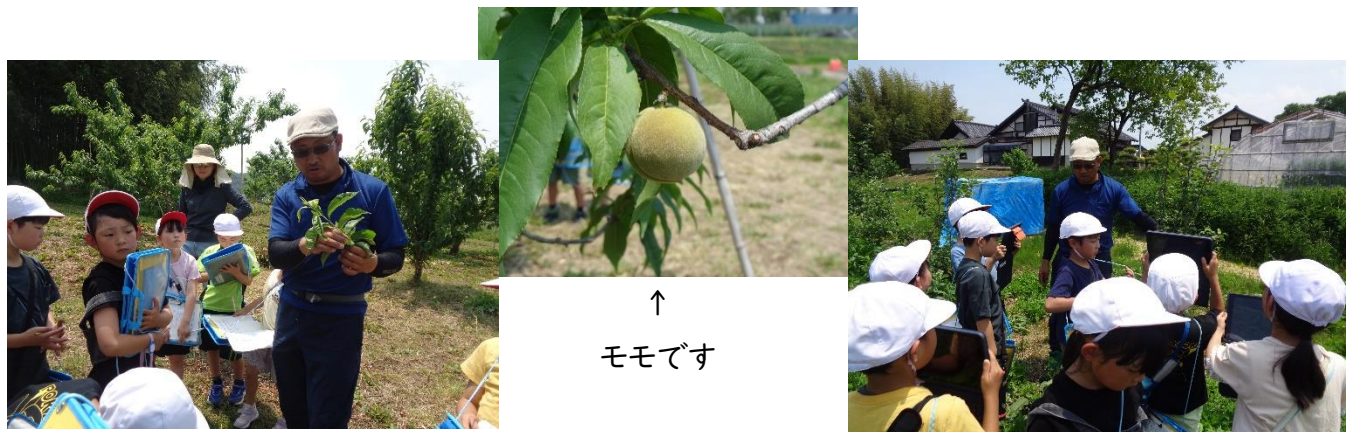
### 【田植え(5・6年)】

以前からご協力いただいております渡邊さん、高橋さんに今回もお世話になり、総合的な学習の時間に「平田の農産物を知ろう、調べよう」をテーマに、田植えを行いました。2年ぶりの田植えです(田んぼはプール脇)。よいお天気の中、16名で元気に行いました。ほとんどの子が初めてで、田んぼに足を入れるだけでも「気持ちいい!」、逆に「気持ち悪い」の声、また「足が抜けな—い」等と大騒ぎでしたが、渡邊さんと高橋さんのアドバイスを受け、緊張しながらも楽しく、無事終えることができました。今回味わった田んぼの土の感触は、ずっと記憶に残ることと思います。これからの苗の成長が楽しみです。



## 【平田の自慢を見つけよう(2・3年生)】

2・3年生はここ平田で農業を営む斎藤さんの畑を訪ねました。斎藤さんは桃、りんごなど果樹を中心に栽培しているそうです。子どもたちは「桃はいつぐらいに収穫しますか。」「どのくらいとれますか。」等たくさん質問していました。また、自動で動く草刈り機にはびっくりしていました。斎藤さんに丁寧に教えていただきながら、学校の近くにこのような畑が広がっていることに子どもたちは驚いていました。



## 【読み聞かせ(全校生)】

今年初めての朝の読み聞かせの時間を紹介します。今回は4名の図書ボランティアの方々においていただいて、各教室で本を読んでもらいました。10分程度と短い時間ですが、本はボランティアの方がそれぞれ、子どもたちにぜひ紹介したいとのメッセージを込めて選んでくださったもので、大きさも含めて本はさまざまです。子どもたちは本の世界にあっという間に引き込まれ、食い入るように見っていました。あっという間の10分間でした。ボランティアの皆様、朝のお忙しい時間にありがとうございました。

